

やさしい中学地理 13-1 前半(p284~p292)チェック問題 氏名

- (1) 農林水産業は第[① 次]産業であり、工業は第[② 次]産業、商業は第[③ 次]産業である。
- (2) 第二次世界大戦後、食生活が[① 和風化 / 洋風化]したことにより、米が[② 足りない / 余る]ようになったので、政府は稲作農家に米以外の作物を作る[③ ]をすすめた。これを[④ 政策]という。
- (3) 日本の米の生産量ランキングは、1位[① ]、2位[② ]、3位[③ ]であり、[④ 地方]や[⑤ ]でさかんである。
- (4) 果物の栽培に適した土地は[① 三角州 / 扇状地]である。リンゴの生産量ランキングは、1位[② ]、2位[③ ]である。さくらんぼは、1位[④ ]である。ぶどうは、1位[⑤ ]、2位[⑥ ]である。ももは、1位[⑦ ]、2位[⑧ ]である。日本なしは、1位[⑨ ]、2位[⑩ ]である。うめは、1位[⑪ ]である。かきは、1位[⑫ ]である。みかんは、1位[⑬ ]、2位[⑭ ]、3位[⑮ ]である。パイナップルは[⑯ ]で栽培がさかんである。

(1)①	(1)②	(1)③
(2)①	(2)②	(2)③
(2)④	(3)①	(3)②
(3)③	(3)④	(3)⑤
(4)①	(4)②	(4)③
(4)④	(4)⑤	(4)⑥
(4)⑦	(4)⑧	(4)⑨
(4)⑩	(4)⑪	(4)⑫
(4)⑬	(4)⑭	(4)⑮
(4)⑯		

やさしい中学地理 13-1 後半(p292~p302)チェック問題 氏名

- (1) 大都市の近くで、大消費地向けに野菜や花などをつくる農業を〔① 農業〕という。野菜の産出額ランキングは、1位〔② 〕、2位〔③ 〕、3位〔④ 〕、4位〔⑤ 〕、5位〔⑥ 〕である。
- (2) 長野県や群馬県のように、夏でも涼しい気候をいかし、他の産地よりも遅い時期に農産物を栽培し出荷する方法を〔① 栽培〕という。逆に宮崎県や高知県のように、冬でも温かい気候をいかし、他の産地よりも早い時期に農産物を栽培し出荷する方法を〔② 栽培〕という。また宮崎や高知のように、温室やビニールハウスなどの施設を利用して、野菜や果物を栽培する農業を、〔③ 農業〕という。
- (3) 北海道の〔① 台地〕や〔② 平野〕では、乳牛を飼育し乳製品を生産する〔③ 〕がさかんである。鹿児島県や宮崎県では、水分を保ちにくい〔④ 台地〕が広がり、〔⑤ や 〕、肉用にわたりの飼育がさかんである。
- (4) 日本の農業の課題は、外国産の農作物に比べ、国産のものは価格が〔① 高い / 安い〕ことと、食料自給率が〔② 高い / 低い〕ことである。

(1)①	(1)②	(1)③
(1)④	(1)⑤	(1)⑥
(2)①	(2)②	(2)③
(3)①	(3)②	(3)③
(3)④	(3)⑤	(4)①
(4)②		